

# 日本地衣学会 No.167

## ニュースレター

Newsletter from the Japanese Society for Lichenology

### 目次

会務報告	651
日本地衣学会評議員会（メール会議：2022年5月29日-6月5日）	
議事録／坂田 歩美	651
日本地衣学会評議員会（メール会議：2022年6月17日-6月23日）	
議事録／坂田 歩美	652
日本地衣学会評議員会（メール会議：2022年6月25日-7月4日）	
議事録／坂田 歩美	652
日本地衣学会評議員会（メール会議：2022年7月29日-8月9日）	
議事録／坂田 歩美	653
会員通信	653
オリーブゴケモドキは下皮層付近に橙色色素がある／田中 慶太	653

### 会務報告 *Reports of the JSL Activities*

#### 日本地衣学会評議員会（メール会議：2022年5月29日-6月5日）議事録

*Report of the JSL Councilors' Meeting on E-mail, 29 May – 5 June 2022 / by SAKATA Ayumi*

>>>>>>>> 坂田 歩美：庶務幹事

日時：2022（令和4）年5月29日（日）～6月5日（日）

参加者（敬称略）：（議長）原光二郎，（評議員）原田浩，中嶋裕之，小杉真貴子，坂東誠，川又明徳，（会長）木下薫，（庶務幹事）坂田歩美

今年度の大会の開催に関して、評議員会で審議が行われました。今年度の学会の大会の開催地と開催責任者は、以下のように決定しました。

・開催地：愛媛県総合科学博物館（愛媛県新居浜市）

・開催責任者：川又明徳氏

・開催日：9月3日（土）・4日（日）

・新型コロナウイルス感染症（COVID-19）対策<sup>（注1）</sup>が発令された場合は、オンライン開催へ移行する<sup>（注2）</sup>。

（注1）当館所在地に緊急事態宣言、まん延防止等重点措置、または愛媛県が独自に定めた警戒レベル（感染対策期）が出されて当館が閉館した場合、

（注2）開催責任者は変更せず、昨年と同様のオンデマンド形式で開催する。オンライン開催は昨年の

---

## 日本地衣学会評議員会（メール会議：2022年6月17日-6月23日）議事録

*Report of the JSL Councilors' Meeting on E-mail, 17-23 June 2022 / by SAKATA Ayumi*

>>>>>>> 坂田 歩美：庶務幹事

日時：2022（令和4）年6月17日（金）～6月23日（木）

参加者（敬称略）：（議長）原光二郎，（評議員）原田浩，中嶋裕之，小杉真貴子，坂東誠，川又明徳，（会長）木下薫，（庶務幹事）坂田歩美

日本分類学会連合より，広島大学所蔵の学術資料の保全に関する事で，広島大学学長に提出する要望書についての賛同の可否が問われている件で，地衣学会としての可否について審議しました。標記の要望書に賛同することが決定しました。

---

## 日本地衣学会評議員会（メール会議：2022年6月25日-7月4日）議事録

*Report of the JSL Councilors' Meeting on E-mail, 25 June-4 July 2022 / by SAKATA Ayumi*

>>>>>>> 坂田 歩美：庶務幹事

日時：2022（令和4）年6月25日（土）～7月4日（月）

参加者（敬称略）：（議長）原光二郎，（評議員）原田浩，中嶋裕之，小杉真貴子，坂東誠，川又明徳，（会長）木下薫，（庶務幹事）坂田歩美

の対応に関して，評議員会で審議が行われました。

講演会は演者を2名程度で開催することが承認されました。演者は愛媛県総合科学博物館 小林真吾氏と京都大学 升本宙氏が候補に上がり，両氏に打診したところ，快諾を得られたので，小林真吾氏と升本宙氏に依頼することが決定しました。

今年度の大会における講演会の開催及び演者の選定と，新型コロナウイルス感染症（COVID-19）拡大時

新型コロナウイルス感染症拡大時の対応については今後も審議を続けていくことになりました。

## 日本地衣学会評議員会（メール会議：2022年7月29日-8月9日）議事録

Report of the JSL Councilors' Meeting on E-mail, 29 July – 9 August 2022 / by SAKATA Ayumi

>>>>>>> 坂田 歩美：庶務幹事

日時：2022（令和4）年7月29日（金）～8月9日（火）

参加者（敬称略）：（議長）原光二郎，（評議員）原田浩，中嶋裕之，小杉真貴子，坂東誠，川又明德，清水公德，（会長）木下薫，（庶務幹事）坂田歩美

自然史学会連合より，博物館法の一部改正に関する要望書等の意見を求められた件と9月の大会の実地開催について審議しました。

議題及び審議結果は以下の通りでした。

議題1）自然史学会連合から出される博物館法の一部改正に関する要望書と声明についての賛否

審議した結果，標記の要望書と声明に賛同することが決定しました。学会会員への意見等を募るべきではないかとの意見がありましたので，次回以降，

時間的余裕があれば，会員への意見募集も検討することとなりました。

議題2）9月の大会の実地開催について

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）拡大に伴い9月の大会の実地開催について審議・採決したところ，現地開催を推す票とオンライン開催を推す票が同数だったため，議長が折衷案（現地開催＋補助的にオンラインを活用）を提案しましたが，現地開催を推していた大会準備委員長の川又評議員が，新型コロナウイルスの感染リスクや感染拡大を考慮して，オンライン開催にした方が良いとの意見に変更したことにより，オンライン開催を推す票が過半数となったため，9月の大会の実地開催は，オンライン開催（11月中旬～12月上旬の開催で調整）へ移行することが，承認されました。

## 会員通信 From Members

### オリーブゴケモドキは下皮層付近に橙色色素がある

*Melanelia huei* has orange pigment close to lower cortex / by TANAKA Keita

>>>>>>> 田中 慶太：長崎市長崎中学校

私は，長崎県内の地衣フロアの解明を目的として，県内各地で観察を続けています。そんな中，2016年に長崎市でオリーブゴケモドキを発見しました（図1）。長崎県では新発見で，発見したときは心躍りました。ルーペや実体顕微鏡下で観察すると，明らかに橙色の色素があるようです（図2）。今から20年以上前に広島県東広島市で採集したオリーブゴケモドキの標本が手元にあったので，確認したところ，この標本にも



図1. オリーブゴケモドキ（長崎市）。

裏面から見ると橙色をしている部分がありました（図3）。この橙色の色素は黒色の腹面と白色の髓層の間

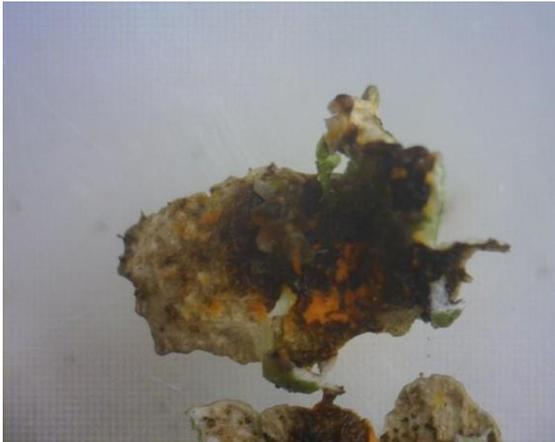


図2. 長崎市で発見したオリーブゴケモドキ（生体）を裏面から撮影。

に位置しています。

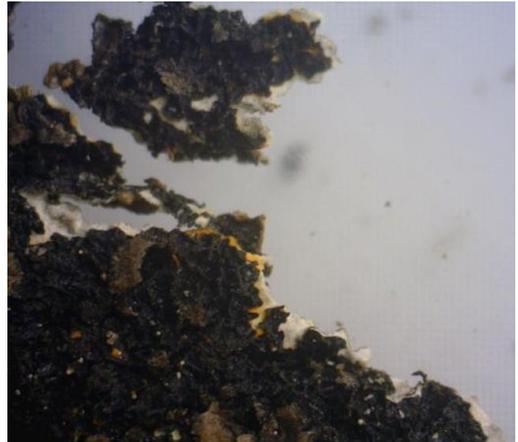


図3. 広島県東広島市で採取したオリーブゴケモドキ（乾燥標本）を裏面から撮影。

#### ◆原稿募集

本誌は、会員からの原稿を随時募集しています。地衣類にまつわるエピソード、思い出、あるいは地衣類に関する写真とタイトル、簡単な説明文だけでも受け付けます。電子メールにて次のアドレス宛に投稿御願います：  
bandomakoto@aa6.mopera.ne.jp（坂東 誠）

#### ●複写される方へ

本誌に掲載された著作物を複写したい方は、(社)日本複写権センターと包括複写許諾契約を締結されている企業の従業員以外は、図書館も著作権者から複写権等の行使の委託を受けている次の団体からの許諾を受けてください。著作物の転載・翻訳のような複写以外の許諾は、直接本会へご連絡ください。

〒107-0052 東京都港区赤坂9-6-41 乃木坂ビル 学術著作権協会。

Tel: 03-3475-5618. Fax: 03-3475-5619. E-mail: naka-atsu@muj.biglobe.ne.jp

アメリカ合衆国における複写については、次に連絡してください。

Copyright Clearance Center, Inc. 222 Rosewood Drive, Danvers, MA 01923 USA.  
Phone: (978) 750-8400. Fax: (978) 750-4744

#### ●Notice about photocopying

In order to photocopy any work from this publication, you or your organization must obtain permission from the following organization which has been delegated for copyright for clearance by the Japanese Society for Lichenology.

Except in the U.S.A.: Japan Academic Association for Copyright Clearance (JAACC).  
6-41 Akasaka 9-chome, Minato-ku, Tokyo 107-0052  
Japan. Tel: 81-3-3475-5618. Fax: 81-3-3475-5619.  
E-mail: naka-atsu@muj.biglobe.ne.jp  
In the U.S.A.: Copyright Clearance Center, Inc. 222  
Rosewood Drive, Danvers, MA 01923 USA. Phone:  
(978) 750-8400. Fax: (978) 750-4744.

●Newsletter from the Japanese Society for Lichenology, no. 167, pp. 651-654; eds. Bando M., Kawasaki E., Tanaka K., published by the Japanese Society for Lichenology, 19 Sep. 2022.

日本地衣学会ニュースレター167号

発行日：2022年9月19日

編集：坂東誠・河崎衣美・田中慶太

発行者・発行所：日本地衣学会

〒260-8682 千葉市中央区青葉町955-2  
千葉県立中央博物館内

©2022日本地衣学会 (© 2022 The Japanese Society for Lichenology)

本誌記事の著作権は日本地衣学会に属します。無断転載・無断複写等は固くお断りいたします。